

研究者キャリアの 新しい選択肢

第2回 2026.7.16(木) 18:10~19:45
(17:40開場・受付開始)

滝本 隆氏

KiQ Robotics株式会社
代表取締役

2002年北九州工業高等専門学校を修了後、大阪大学大学院基礎工学研究科に進学、博士(工学)を取得。2008年から福岡県産業科学技術振興財団研究員を務め、2010年北九州高等学校専門学校機械工学科講師。准教授だった2012年に合同会社Next Technologyを設立。2019年にKiQ Robotics株式会社を設立し、翌年高専を辞職。ロボットハンド、AIピッキング、システム制御を軸に、産業用ロボットの社会実装に取り組む。



坂本 剛氏

QBキャピタル合同会社
代表パートナー

九州大学工学部卒業。2004年から九州大学知的財産本部において大学発スタートアップ支援を行う。2010年に九大TLO代表取締役就任。2015年にQBキャピタル代表パートナーに就任、QBファンドを設立し大学発スタートアップを中心に投資を開始。2021年に2号ファンドを設立。事業構想大学院大学教授、高田工業所社外取締役など。経済産業省 特許庁 第6回 IP BASE AWARD スタートアップ支援部門 グランプリ受賞



講演タイトル

VCから見た大学発
スタートアップの戦略と支援
~QBファンドの取組を事例として~

研究成果が社会実装へ向かうとき、そこにはどのような課題解決と事業化の工夫があるのか。産業用ロボットの把持技術を例に、研究者としての選択肢の広がりを考えます。

開催方法 ハイブリッド開催【会場定員20名、オンライン定員30名程度】

会場 公立はこだて未来大学 595講義室(函館市亀田中野町116番地2)

内容 登壇者による講演、トークセッション ほか(終了後、会場参加者を対象に名刺交換の時間を設ける予定です)

研究成果の社会実装は、研究の発展や将来のキャリア形成につながる選択肢の一つです。

本イベントでは、研究を基盤に社会実装へ取り組んできた研究者や専門家を迎え、そのきっかけや挑戦の過程、研究活動やキャリアに生じた変化を共有し、研究者としての新たな可能性を考えます。

参加申込 ▶ <https://forms.gle/j5Ds2SZNKgcn3bgT6>

申込期限

2026.7.16(木) 12:00

